

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 福山鑄造株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒714-0048 岡山県笠岡市緑町3番2	
本票作成	部署名：生産管理部				
主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業		
事業の概要	銑鉄鑄物製造業（鑄鉄管、可鍛鑄鉄を除く） 従業員：約90人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡工場		岡山県笠岡市緑町3番2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成30年度 ～ 平成32年度 (3箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満	○
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成29年度)				目標年度 (平成32年度)					
	9,928 t CO ₂				9,630 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (平成29年度) の排出量					
	①	笠岡工場			9,928 t CO ₂					
					t CO ₂					
					t CO ₂					
					t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	総溶解重量 (t)		基準年度	目標年度
			0.745 t CO ₂ / (t)	0.722 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成29年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

・運用面での省エネルギー化を推進し、老朽化・効率の悪い設備についてエネルギー効率の向上を目指し設備の更新等を行い、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネルギー管理組織を整備し、代表者をトップに改善を図る。
- ・省エネルギー委員会を整備し、エネルギー使用の実態を把握検証する。
- ・不良率低減委員会を設置し、現状の分析、検証を行い不良率の低減に努める。
- ・省エネ診断（県地球温暖化対策室他、2法人）の内容を検討し、省エネ活動に活用する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
笠岡工場	<ul style="list-style-type: none"> ・受電力率の改善：力率100%を目標に自動コントロールシステムの導入と負荷末端受電設備のSC設置 ・空気圧縮機：老朽化更新、I N V機の導入（8台中、4台導入） ・旧式電気炉：高効率電気炉に設備更新 ・自家発電設備：設備を休止し全量買電にシフト ・夏季、操業日の変更：夏季の土曜日出勤、月曜日振替休日 ・事務所：不在ヶ所、昼休み照明消灯の励行、照明器具のL E D化 ・乾燥炉：一部の乾燥炉の断熱実施 ・エアコン設備：劣化更新

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
笠岡工場	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮空気供給系統：系統図を整備し漏洩調査と補修の実施（CO2削減量：19.4t/年） ・空気圧縮機：圧縮空気供給圧力の見直し（CO2削減量：109.3t/年） ・空気圧縮機：高効率圧縮機（I N V機）の優先運転（CO2削減量：8.9t/年） ・工場照明：既存の照明器具をL E D等、高効率型に更新（CO2削減量：3.0t/年） ・電動機・ポンプ：耐用年数等を考慮し、順次、高効率型に更新（CO2削減量：12.4t/年） ・集塵機：高効率排風機導入によるエネルギー消費量の低減（CO2削減量：13.6t/年） ・電気炉：三次元C A Dによる溶解歩留りの向上（CO2削減量：119.9t/年） ・乾燥炉：断熱補強、ノズルの高効率化（CO2削減量：13.0t/年）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・省エネルギー目標値は、景気動向で溶解重量・原単位が大きく変動する。特に、新規製品に対する溶解歩留りは悪化傾向である。
- ・冷暖房の消費電力低減のため、クールビズ・ウオームビズ運動に取り組む。事務所内の冷暖房設定温度を夏季28℃、冬期18℃を目標値とする。
- ・社有車及び私有車に対し、アイドリングストップなどエコドライブ運動を啓蒙する。
- ・岡山県が実施するライトダウンキャンペーンに参加する。